

全社安全大会を開催

日さく

日さく（若林直樹・社長）は、さいたま市のソニックシティ市民ホールで、全社安全大会を開き、同社社員81人、協力会社28社から33人が参加した。

若林社長は開会にあたり建設業の安全について触れ、「建設業は命の危険が常に隣り合わせであ



安全の徹底を求める若林社長

害を防止するには、危険を感じたら作業を止める、違和感や疑問を共有する、『まさか』ではなく『もしかしたら』の意識を持つことなどが重要であり、結果ではなく安全を保った行動に価値がある」と、安全の徹底を求めた。

安全衛生講話では、第57次南極地域観測隊の調理隊員であった渡貫淳子氏が南極でのリスクマネジメントについて講演した。また、安全衛生表彰や安全衛生活動方針の開設、安全衛生活動の紹介などを行った。

参加者に行ったアンケート結果では、表彰の際に「受賞者が一言話す時間があると良い」などの意見が挙がった。

水 道 産 業 新 聞

2026年（令和8年）9月10日（木曜日）